

# 【記入例】

前年12月31日現在の住所と現住所が異なる場合、前年12月31日現在の住所を( )に記入する。

令和5年4月当初の所属する学校・学年を記入する。

様式第2号(第4条関係)

特別支援教育就学奨励費に係る収入額・需要額調書

(定住番号) No.

保護者氏名		住所		児童・生徒氏名		学校名・学年(特別支援学級名)等					学校長認印				
羽生 太郎 <small>(記名押印又は署名)</small>		羽生市〇〇〇 △△番地 ( )		羽生 一郎		羽生市立〇〇小学校 〇年 (△△△学級)									
世帯の収入状況		世帯の状況(令和4年12月末日現在)				需 要 額 等									
		氏 名	生 年 月 日 (満年齢)	在学学校名・学年 (特別支援学級通学の有無)		教 育 扶 助 基 準			生 活 扶 助 基 準						
通学費	※ 学校給食費					※ 基準額	※ 第1類	※ 期末一時扶助費	※ 第2類						
所得 控除 前 の	総所得金額	円	羽生 一郎	H〇年〇月〇日 ( 12歳)	羽生市立〇〇小学校 6年1組 特別支援学級に通学							f (基準額)			
	退職所得金額		羽生 太郎	S〇年〇月〇日 ( 40歳)	会社勤務							円 g (地区別冬季加算額)			
	山林所得金額		羽生 春子	S〇年〇月〇日 ( 38歳)	パート							円			
	計	A	羽生 二郎	H〇年〇月〇日 ( 5歳)	△△保育園							円 h 住宅扶助基準 ※			
所得 控除	社会保険料		羽生 夏子	S〇年〇月〇日 ( 70歳)	無職							円 i 需要額 ※ (a~hの合計)			
	生命保険料			年 月 日								円			
	地震保険料		<b>生計を共にする世帯全員を記入すること。</b> 前年12月31日現在で記入する。 ※就学援助費を受給している場合は、世帯の状況欄の記入は不要です。									円			
	計	B													円
所得額(A-B)	C										円 収入額 ※ 需要額				
所得月額(C×1/12)	D	※		年 月 日 ( 歳)			※就学援助費を受給している場合は、 その旨を記入する。				F i				
障害者加算控除 (保護基準により算定)	E	※		年 月 日 ( 歳)											
収入額(D-E)	F	※	合 計			a	※	b	※	c	※	d	※	e	※
通学費 明細	(通学費を要した者ごとに記入すること) 前年度中に交通費が発生していた場合は、要した交通費を記入する。(付添人のための交通費は含まない。) [例]羽生太郎分: 自宅=A駅-B駅=学校[(1ヵ月定期)3,180円×2+(3ヵ月定期)8,400円×3]×1/12≒2,630円 (要した交通費を12月で割り、円未満は四捨五入する。)					特記事項 ↓ <b>就学援助費受給中</b>					支弁区分 <input type="checkbox"/> I 段階 (令第2条第1号該当) <input type="checkbox"/> II 段階 ( " 第2号該当) <input type="checkbox"/> III 段階 ( " 第3号該当)				

# 【記入例〈辞退する場合〉】

様式第2号（第4条関係）

特別支援教育就学奨励費にかかる収入額・需要額調書

（整理番号）No.

保護者氏名 <b>羽生 太郎</b> <small>（記名押印又は署名）</small>		住所 <b>羽生市〇〇〇 △△番地</b> <small>（ ↑ ）</small>		児童・生徒氏名 <b>羽生 一郎</b>		学校名・学年（特別支援学級名）等 <b>羽生市立〇〇小学校 〇年</b> <b>（△△△学級）</b> <small>↑</small>		学校長認印						
世帯の収入状況 <small>前年12月31日現在の住所と現住所が異なる場合、 前年12月31日現在の住所を（ ）に記入する。</small>				世帯の状況（令和4年12月末日現在）		需 要 額 等								
世帯の収入状況				在学学校名・学年 （特別支援学級通学の有無）		教育扶助基準		生活扶助基準						
						通学費	※	※	※	※	※			
						令和5年4月当初の所属する 学校・学年を記入する。		期末一時扶助費	第2類					
所得控除前の	総所得金額	円	年 月 日 （ 歳）					f（基準額）						
	退職所得金額		年 月 日 （ 歳）					円						
	山林所得金額		年 月 日 （ 歳）					g（地区別冬季加算額）						
	計	A						h 住宅扶助基準 ※						
所得控除	社会保険料							円						
	生命保険料		（ 歳）					i 需要額 （a～hの合計） ※						
	地震保険料		年 月 日 （ 歳）											
	計	B	年 月 日 （ 歳）					円						
所得額（A-B）	C	※	年 月 日 （ 歳）					収入額 ※ 需要額						
所得月額（C×1/12）	D	※	年 月 日 （ 歳）					F i						
障害者加算控除 （保護基準により算定）	E	※	年 月 日 （ 歳）			辞退する旨を記入する。								
収入額（D-E）	F	※	合 計		a	※	b	※	c	※	d	※	e	※
通学費明細	（通学費を要した者ごとに記入すること）  辞退する場合は、通学費明細欄を記入する必要はありません。				特記事項 （例）就学奨励費の全部の経費の支給を 辞退します。 令和 年 月 日 保護者氏名				支弁区分 <input type="checkbox"/> Ⅰ段階（令第2条第1号該当） <input type="checkbox"/> Ⅱ段階（"第2号該当） <input type="checkbox"/> Ⅲ段階（"第3号該当）					